

## 介護・医療連携推進会議開催報告書

平成29年 5月 12日

事業所名	都筑区医師会24時間在宅ケアステーション		
担当者	青柳かおる	電話番号	045-913-3577
1 開催日時	平成 29 年 5 月 12 日 14:00 ~ 14:30		
2 開催場所	都筑区医師会館 理事長室		
3 出席者	出席	出欠	
(1) 委員 8 人	出	木下 均	(利用者・利用者家族)
	出	松本 裕	(地域住民の代表者)
	欠	堀元 隆司	(地域の医療関係者)
	欠	斉木 和夫	(地域の医療関係者)
	出	小川 憲章	(地域の医療関係者)
	出	小林 雅子	(地域の医療関係者)
	出	渡會 祥子	(定期巡回・随時対応型訪問介護看護について知見を有する者)
	出	成田 真一	(地域包括支援センター職員)
	出	谷合 清佳	(横浜市職員、区職員、)
	(2)	水野 恭一	横浜市都筑区医師会会長
(3) 事務局 4 人	青柳 かおる	管理者	
	宮島 佳代	都筑区医師会訪問看護ステーション看護師	
	吉井 涼子	都筑区医師会在宅事業部門統括管理者	
	後藤 瑞佳	都筑区医師会24時間在宅ケアステーション事務	
4 活動状況報告	別紙のとおり (会議開催時配付資料 第2号様式)		
5 活動状況に関する評価	今期の活動は概ね適切に実施されている。		
6 要望、助言	1 利用者サービス終了の原因はなにか。 2 定期巡回の滞在時間はどれくらいが限度か。 3 独居だと帯で訪問が必要だと思うが、1、2時間の家事援助は可能か。		
7 要望、助言に対する考え方	1 最近は入所が多い。以前は死亡の終了が多かったが、特養や有料老人ホーム等に入所されるケースが多くなってきた。 2 服薬介助のみだと、20分以内。サービス内容による。 3 事業所の空き状況にもよる。調理の代わりにお弁当を用意してほしいと依頼する事業所もある。当事業所では独居だと家事援助も必要と判断し実施している。それぞれの事業所との話し合いが必要ではないか。		
8 その他特記事項	次回、推進会議は 9月 8日(金)		

1 利用者の状況( 5月1日現在)		1 人 (男性 1 人、女性 0 人)				
内 訳		要介護1 0 人	要介護2 1 人	要介護3 0 人	要介護4 0 人	要介護5 0 人
3月	利用開始 0 人	(特記事項) 要介護2 独居の男性。大腸がんのため、ストマ造設している。 訪問看護: 3月は体重増加傾向であり、HbA1cも上昇している。4月には主治医より食事指導を受けた。 定期訪問介護: 主治医から食事指導受けたと本人から聞くが、自宅での食事はあまり変わりなく、好きな外食もしていると聞く。 また、外出好きで、県警音楽隊や桜を見に行き楽しまれている。外出した日は薬の飲み忘れがある。				
	利用終了 0 人					
4月	利用開始 0 人					
	利用終了 0 人					
	利用開始 0 人					
	利用終了 0 人					
	利用開始 0 人					
	利用終了 0 人					
2 主な活動、出来事						
3 月 31 日	自己評価発送。					
月 日						
月 日						
3 事故等の状況						
月 日	無し					
4 職員の異動						
なし。						
5 次期の主な活動予定						
5 月 18 日	ケアネットつづき 事業所PR参加					
6 月 日	よこはま地域ネット24(定期巡回連絡会)総会					
月 日						
月 日						
月 日						
6 特記事項、その他						
特になし						